

交通事故死者ゼロ 2000日達成!



前列左から、斎藤恒一桑折警察署長、横井孝夫県北地方振興局長、佐藤力町長、佐藤忠美町議会議長、二瓶亨桑折地区交通安全協会会長
後列左から、太田栄子国見町交通安全母の会会長、橋本竜平藤田駐在所班長、佐藤三男桑折地区交通安全協会藤田部会長、佐藤悦郎同森江野部会長、松田正一同大木戸部会長、熊坂初男同小坂部会長

12月9日、国見町は「交通事故死者ゼロ2000日」を達成しました。国道4号など、交通往来の激しい幹線道路を抱えつつ、交通事故死者ゼロ2000日を達成したことは大変素晴らしいことであるといえます。

12月9日、横井孝夫県北地方振興局長から、福島県交通対策協議会長（福島県知事 佐藤雄平）表彰の伝達を受けました。

更なる記録更新を目指して
— 県内6位 —



「交通事故死者ゼロ
2000日達成を祝して」

桑折警察署長
斎藤 恒一

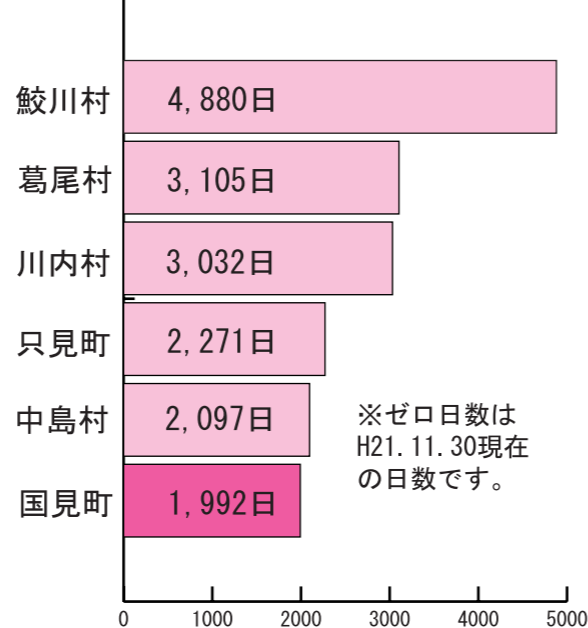
『国見町交通事故死者ゼロ
2000日達成』、誠にありがとうございます。

私ども警察としまして、自治体・交通安全推進団体・各ボランティア団体とともに、五年以上にわたって懸命に交通事故防止活動を推進してきた成果であり、誇りに思います。

人はこの世に生を受けた以上、運命が尽きるまで命を全うすることが重要であります。しかし、不慮の事故等で亡くなるということは、本人も遺族も無念であり、防止できる事故は防止していかなければなりません。

その意味からも、今回の金字塔はすばらしいものであり、一日でも長く続けていく必要があります。今後も地域安全活動に対し、ご理解とご支援をお願いし、お祝いの言葉といたします。

県内の交通事故死者ゼロ 2000日以上達成市町村



長年の活動をたたえて
3名の方々を表彰

功労表彰

梅津 幸夫さん — 社会福祉 —

平成6年5月から本年9月まで人権擁護委員として地域福祉の向上に尽力され、この間、法務大臣表彰等多くの表彰・感謝状を受賞している。特に人権思想の普及啓発、人権に関する相談、関係機関への通報・連携等広く人権擁護活動に尽力された功績は大きい。



国見町表彰式は、昭和42年以来、町の発展と町民福祉の向上に貢献され、顕著な功績のあった方々を永く顕彰するため、毎年行われています。平成21年度国見町表彰式は11月20日、観月台文化センターで挙行され、多数の来賓や関係者の方々が見守る中、3名の方々に表彰状と記念品を贈呈し、その功績をたたえました。



佐藤 康夫さん — 統計 —

昭和61年4月から現在まで統計調査員として各種の統計調査に従事され、特に、国勢調査(4回)、世界農林業センサス(1回)、工業統計調査(13回)、石油等消費構造統計調査(5回)等、細やかな計数収集と正確さを命とする統計業務を通して町の発展に尽力している功績は大きい。



小紫 勝四郎さん — 環境整備 —

昭和63年5月から現在まで観月台公園管理委員会委員として町長の委嘱を受け、観月台公園の施設及び環境の整備を図りながら町民の憩いの場に相応しい公園とするための献身的な維持・管理活動を行っている。平成19年度からは観月台公園管理委員会会長として会をまとめ、環境整備を通じた町発展への功績は大きい。